

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（北区）（政令市）			事業番号	216-006
担当部署名	北区役所	局		部	企画総務課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	北区みんなのまちビジョン					
3	事業開始年度	平成 28 年度		点検年度	令和 5 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	区、地域団体、区民
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	区域住民（約16万人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。□
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・本庁施策との整合性をふまえながら、区役所と区民との協働による実行委員会等において、北区の特性に適合する様々なソフト事業を企画・立案する。 ・関係各局と協力して、区民のニーズに沿ったハード整備事業を実施する。（令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。）
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	有限会社南海ステージ、北区交流まつり実行委員会、北区自主防災会 等
10	公民連携・協働事業	イオンモール堺北花田店、各校区自治連合会

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進				
	当該目標を設定した理由	区民に最も身近な行政機関として、区域の実情をふまえた事業を行っているか測るため			
	目標に対する実績	区民評議会からの答申により、1 事業を実施			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標
	区民が主体的に関わる事業数		令和元年度	令和2年度	令和3年度
		目標値	-	-	5
		実績値	10	5	
		達成率	-	-	
	当該指標を選定した理由	(令和3年度) 区がめざす「区民協働での地域共創」を実現するための事業を行っているか測るため			
	目標値の設定根拠・算出方法	(令和3年度) 各所属において、区民が主体的に関わって実施した事業数			

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（北区）（政令市）	事業番号	216-006
-------	--------------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

（単位：千円）

事業費	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費（a）	146,501	140,556	181,517	108,107	36,082
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	46,800	53,100	86,400	57,000	0
	その他（区民まちづくり基金等）	99,607	87,400	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	94	56	95,117	51,107	36,082
14	人件費（b）	21,320	20,250	20,500	20,500	20,500
15	年間経費(c)=(a)+(b)	167,821	160,806	202,017	128,607	56,582

#### 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算	R3	予算		R2	決算	R3	予算
16	整備工事費	R2	決算	75,511	24,511	消耗品費	R2	決算	2,990	2,990
		R3	予算	0	0		R3	予算	1,918	1,918
	各業務委託料	R2	決算	10,500	10,500	その他備品購入費	R2	決算	962	962
		R3	予算	12,617	12,617		R3	予算	0	0
	工事設計、監理、測量等業務委託料	R2	決算	8,122	2,122	事業補助金	R2	決算	795	795
		R3	予算	0	0		R3	予算	2,400	2,400
実行委員会負担金	R2	決算	4,807	4,807	区域環境整備修繕料	R2	決算	250	250	
	R3	予算	12,066	12,066		R3	予算	0	0	
区域環境整備業務	R2	決算	3,483	3,483	その他（謝礼金、電気使用料等）	R2	決算	687	687	
	R3	予算	3,203	3,203		R3	予算	3,878	3,878	

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		① 事業実施数	事業
② 上記①にかかる年間経費	千円	140,556	108,091
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,698,842	4,003,370
備考（算出についての説明等）			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等を図るため、事業実施自体の中止若しくは事業規模を縮小して実施することとなった。不要不急の事業実施を見送った中で、感染防止策を徹底しながら実施した事業については、区域住民のために必要不可欠なものであると考えられることから、その費用対効果は高いものと考えられる。
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	平成27年度から開始した区民評議会の答申を反映した事業を継続するとともに、新たに答申を反映した事業として「防災情報発信事業」を実施し、区域の実情等をふまえた事業とすることができた。 当該新規事業については、多数の区民から内容についての問合せが寄せられたことや、従来よりも防災関係の配架物の配布数が増加したことなどから、区民の防災意識の向上の一助となったと考えられ、住民自治の推進にも寄与している。
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------